

指定管理者管理運営状況評価

1 概要

(1) 施設名称

施設名	県立東金青年の家
指定管理者	株式会社 オーエンス
指定管理期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日
評価対象年度	令和元年度
第三者評価の有無（今回）	無
施設所管課	教育庁教育振興部生涯学習課

(2) 施設の設置目的等

設置目的	青年の家は、団体生活を通じて青少年の健全な育成を図ることを目的とする。
指定管理者が行う業務の範囲	①青少年の団体生活訓練に関すること。 ②青少年の生活指導及び技術指導に関すること。 ③青少年指導者の研修に関すること。 ④前各号に掲げるもののほか、青年の家の目的を達成するために必要な業務。

(3) 施設の運営状況

年度	利用者 (人)	事業費等の内訳（千円）					
		指定管理料 (A)	その他維持 管理費(B)	利用料金 (C)	事業費総額 (A+B+C)	使用料等県 収入(D)	県の収入 (D-A-B)
29	50,866	83,455	1,172	5,186	89,813	26	-84,601
30	47,675	83,455	497	4,972	88,923	17	-83,934
元	43,535	84,227	2,129	4,588	90,944	17	-86,339

※その他維持管理費・・・維持補修費、委託料、工事請負費、備品購入費（指定管理料に含まれるものを除く）

2 評価結果

(1) 管理運営状況評価

評価項目	評価	評価理由等
管理業務の実施状況に関する事項	施設の設置目的・法令等の遵守等	A ・法令等を遵守し、施設の設置目的に合致した運営を心がけている。 ・個人情報保護等に関して職場内研修を2回行い、管理意識の徹底を行っている。
	安全性の確保	A ・危機管理マニュアルに基づき、施設の防犯・防災など危機管理に対する職員の意識高揚を図っている。 ・不審者対応として警察署の協力を得て、警察官によるパトロール巡視を行っている。
	適切な管理運営	A ・清掃・所内環境整備等、適切になされている。 ・施設内の美観保持、衛生面の管理、破損箇所等の発見と早期対応を行っている。
	適切な財産管理	S ・施設職員の計画的な修繕により、最良の状態を維持することに努めている。

			<ul style="list-style-type: none"> ・突発的な緊急を要す整備に対しても、迅速に適切に対応している。
事業の企画運営に関する事項	事業の実施 (必須事業)	A	<ul style="list-style-type: none"> ・主催事業については、ねらいを明確にし、多くの魅力あるプログラムを実施することができている。 ・ホームページやチラシ等を活用し、積極的に広報活動に取り組んでいる。
	サービスの向上 地域の連携等	S	<ul style="list-style-type: none"> ・安全・安心・快適な施設を目指して、利用者へのサービスの向上を図ることができている。 ・地元市町村、近隣の学校、地域の企業・団体との連携をしながら、事業を実施している。
施設利用状況に関する事項 利用者数 稼働率 料金収入		A	<ul style="list-style-type: none"> ・災害等の影響により、利用者数、宿泊者数は減少したが、団体数については前年度より増加している。
運営体制		S	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の運営に必要な資格、指導経験を有する職員を適切に配置している。 ・危機管理等に関する研修を積極的に行い、職員の育成も適切に行われている。
収支状況 財務状況		A	<ul style="list-style-type: none"> ・適切な収支決算がなされている。 ・財務状況について、特に問題はない。
利用者意見の反映 利用者満足度		S	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の声を把握し、施設の運営に生かしている。 ・利用者満足度も高い評価を得ている。
総合評価		良好	<p>各項目の合計得点 24点 / 30点満点 (80.0%) 各項目の評価点数の平均点 2.4点</p>

(2) 特記事項

特に評価される点	<ul style="list-style-type: none"> ・主催事業に意欲的に取り組み、利用者の満足度も高い。 ・利用者を第一に考えた施設内の環境整備に努めている。
次年度に向けて改善が望まれる点	<ul style="list-style-type: none"> ・宿泊者数増加に繋がるようなさらなる具体的方策が望まれる。
前年度評価で改善が望まれると指摘された点とその改善状況	<p>(改善が望まれるとされた点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・閑散期対策など積極的に行い、宿泊者数の増加に繋げることが望まれる。 ・現在の高い満足度を今後も維持できるように更なるサービスの向上が望まれる。 <p>(改善状況)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特色のある主催事業の実施や積極的な広報活動により、閑散期対策に努めた。 ・利用者にとって安全・安心・快適な施設を目指したサービスができている。

(3) その他

第三者評価におけるその他の意見	<ul style="list-style-type: none"> ・第三者評価は実施せず（平成30年度に実施）
-----------------	--